



まちのわだい



町内の主なできごとと、頑張っているみなさんの姿をお伝えします！

9/12



忠類中学校酪農体験

地域の酪農について学ぶ

忠類中学校1年生がiふぁーむ(岩谷牧場)で酪農体験を行いました。11日に教室で岩谷さんの事前授業を受けてから、12日に実際に牧場で搾乳や牛舎の清掃、アイスクリーム作りを体験しました。特に牛舎の清掃は1時間ほどでも大変さを感じた生徒が多く、この仕事を毎日行っている岩谷さんに対して驚きと尊敬の声が上がっていました。



9/9



企業版ふるさと納税

北王コンサルタントに感謝状

総合建設コンサルタントとして事業を展開する北王コンサルタント株式会社(帯広市)から、昨年に続き2回目の企業版ふるさと納税として200万円の寄附金を頂きました。

同社は昭和42年創業。石川 健司代表取締役は「創業地の幕別は大切な場所。これからも毎年寄附していきたい」と話しました。寄附金は「ふるさとづくり支援事業」「観光物産振興事業」に活用させていただきます。

9/1



警察官と落語家の二足のわらじ

桜町北町内会で防犯落語

桜町北町内会で「暮らしを守る講演会」が開催されました。参加者は、詐欺から身を守ることをテーマとする防犯落語に耳を傾けました。

防犯落語を披露した三遊亭 ろ好さんは、三遊亭の落語家でありながら現役の警察官という異色の経歴をお持ちです。ろ好さんは警察官としての現場経験を交え、近年横行する特殊詐欺の手口を紹介しました。

参加者は巧みな話術を楽しみながら、防犯意識を新たにしました。

8/25



イチャルパ

心を込めて祈りをささぐ

幕別アイヌ協会が町内2カ所の共同墓地慰霊祭「イチャルパ」を行いました。例年、稲志別と明野の共同墓地で交互に開催され、今年は稲志別の共同墓地での開催でした。参加者は美しい刺繍を施した民族衣装を身にまとい、祭壇の前に供物をささげたのち、帯広カムイトウウポ保存会によるアイヌ古式舞踊と歌を奉納しました。



幕別町応援大使 桑井 亜乃さんが忠類へ!!

9/14



第10回全世界ノウマンぞうり卓球大会

忠類ノウマン象記念館前で、全世界ノウマンぞうり卓球大会が開催され、51人が出場しました。今年は特別ゲストの桑井さんが決勝戦の審判や、表彰式のプレゼンターを務めました。また、地元企業から多数提供いただいた賞品が当たるお楽しみ抽選会も行われ、例年以上に盛り上がりを見せました。

今年の熱戦を制し優勝したのは、一般の部は中野 俊之さん、フレンドリーの部は安達 亮佑さんでした。

9/13

アスリートと創る オリンピアン町の創生事業

忠類中学校でタグラグビー

忠類中学校にパリ五輪でラグビー7人制女子でレフェリーを務めた、町出身の桑井さんを講師に招いたタグラグビーの授業が行われました。

桑井さんが審判を務めプレーを指導する中、全校生徒35人はトライを目指して体育館を駆け巡り、爽やかな汗を流しました。



9/2



札内南ライオンズ

チーム一丸となって全道へ挑む

8月3日、4日に行われた十勝支部予選で優勝し、9月14日、15日に札幌市で行われる「第1回エネサンス北海道カップ争奪第31回全道少年軟式野球選抜大会」に出場を決めた札内南ライオンズ(22人)が教育委員会を訪れ、全道大会への生意気込みを語りました。

主将の田村 紀秋さん(5年)は「ベスト4以上を目指して悔いのないように頑張ります」と抱負を述べ、笹原教育長がチームの健闘を祈って激励しました。

9/2



幕別陸上少年団

全道大会の結果をバネに

7月14日に室蘭市で開催された「第42回北海道小学生陸上競技大会」の結果報告と9月28日に函館市で開催の「第37回南部忠平記念陸上競技大会」への出場報告に幕別陸上少年団の5人が教育委員会を訪れました。

7月の全道大会を振り返って、横山 友之さん(6年)は「目標が自己ベストだったので記録を出せて良かった」、森田 寧々さん(6年)は「タイムは良くなかったけれど走るのが楽しかった。全道大会に行けて良かった」と語りました。



▶地球を守る。未来を守る。そのために今できることを。

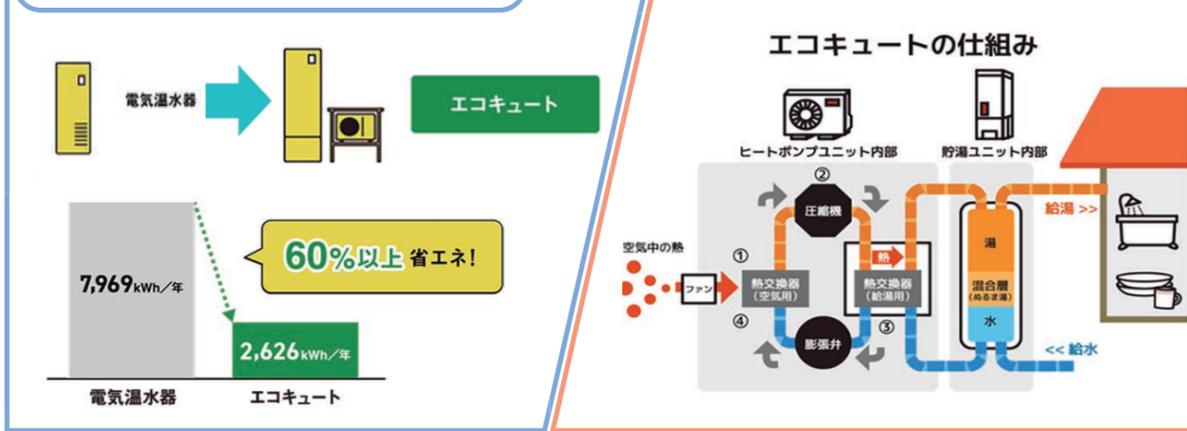
環境ナビ

防災環境課
地域環境係
(☎54-6601)

◆幕別町ゼロカーボン推進総合補助金を活用しましょう！

幕別町では、家庭から排出される二酸化炭素量を削減することを目的とした高性能住宅、再エネ・省エネ機器導入に対する補助制度を実施しています。今回は、9月号に引き続き対象となる機器を紹介しますので、家庭でのゼロカーボンに向けた取り組みを始めましょう。

例) 電気温水器をエコキュートに替えた場合



出典：北海道電力株式会社「スマート電化くオール電化住宅にお住まいの方向け」https://www.hepco.co.jp/smart_living/ (左図)
CD エナジー「エコキュートとは？仕組み・寿命・補助金についてわかりやすく解説」<https://www.cdeditect.co.jp/media/c1-electricity/c14-e-agreement/7190/> (右図)

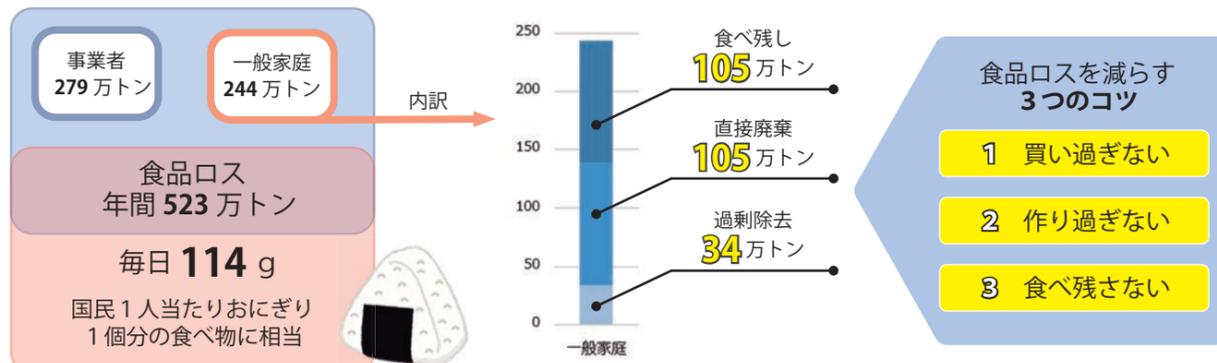
お得に買い替える補助金がある!?

対象設備(代表的な機器)・要件	補助率	上限額
電気ヒートポンプ(エコキュート) ■ JIS C 9220 : 2018 に基づく年間給湯保温効率、または年間給湯効率が 2.7 以上であること	1/5	16 万円

※令和6年7月10日以降に工事請負契約または売買契約をしたものが対象です。対象機器はこの他にも、潜熱回収型ガス給湯暖房機(エコジョーズ)、潜熱回収型石油式給湯暖房機(エコフィール)、ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯暖房機(ハイブリット給湯暖房機)などがあります。詳細については幕別町ホームページ「幕別町ゼロカーボン推進総合補助金」のページを確認ください。なお、予算上限に達した場合は、申請の受け付けを終了します。

◆10月は食品ロス削減月間～ゼロカーボンにも繋がるごみの減量～

食品ロスとは、まだ食べられるにもかかわらず、捨てられてしまう食品のことをいいます。「食品ロスの削減の推進に関する法律」(食品ロス削減推進法)が令和元年5月31日に公布され、その中で、10月30日を「食品ロス削減の日」としています。食品ロス削減について、できることから始めてみましょう。



出典：消費者庁「食品ロス削減ガイドブック(令和6年度版)」

9/13 清陵高校陸上部インターハイで快挙!!

7月27日～8月1日に福岡市で開催された第77回全国高等学校陸上競技対校選手権大会(インターハイ)に出場し、女子ハンマー投げで見事日本一に輝いた澤向 美樹さん(3年)、女子円盤投げで3位入賞を果たした川村 羽海さん(同)、男子ハンマー投げで6位入賞を果たした方川 寛翔さん(同)の3名が役場を訪れ、喜びと抱負を語りました。

▶澤向 美樹さん

「とても嬉しいです。とにかく自分との戦いでした。気温が高かったことと、うまく調子を持っていったことが自己ベスト(56m82)につながったと思います。次の大会では58mを目標に自己ベストを目指します。」

▶川村 羽海さん

「目標は優勝だったので、悔しい思いもありますが、自己ベスト(43m93)を出せたことで悔いのない試合ができたことが嬉しいです。」

▶方川 寛翔さん

「色々な人に支えてもらったことを感謝しています。入賞を目標としていたので、自己ベスト(59m16)で入賞できたので、報われました。」



毎日野菜を+1 まずはプラス1くち つぎはプラス1皿 大量消費&使い切り かんたん野菜レシピ ジャガイモとブロッコリーの豆乳スープ



ジャガイモとブロッコリーのホクホクした温かいスープです。冷凍ブロッコリーでもおいしくできますよ!



ブロッコリー 1/2株を消費する!

調理時間 20分

1人分 150キロカロリー

このメニューは1人分で40gの野菜がとれます!

1人当たりの野菜目標量 1日350g以上



町ホームページで過去のレシピを掲載中!

作り方

- ①下準備をする
▶ジャガイモは皮をむき、半分に切ってから薄切りにする。
▶ブロッコリーはよく洗い、花蕾(からい)の表面5mm~1cmを削るように切り取り、器に入れておく。残りの茎は皮の固い部分を取り除き、粗く刻む。
- ②軟らかく煮て、つぶす
▶鍋に水、①のジャガイモ、花蕾部分を除いたブロッコリーを入れる。フタをして強火で加熱し、煮立ってきたら弱火にする。軟らかく煮えたら、マッシャーでつぶす。
少しツブを残してもおいしい!
- ③すべて加えて、混ぜながら仕上げる
▶②の鍋にブロッコリーの花蕾部分、〈調味料〉、調整豆乳を入れて混ぜ、中火で加熱し、煮立ってきたら弱火にする。焦げないようにヘラで混ぜ、ブロッコリーに火が通ったら盛り付ける。

材料(4人分)

- ジャガイモ..... 360g(小3~4コ)
- ブロッコリー..... 1/2株(160g)(冷凍可)
- 水..... 2カップ
- 調整豆乳..... 2カップ

- <調味料>
- 鶏ガラスープの素..... 小さじ2強
 - 塩..... ひとつまみ
 - こしょう..... 少々

